

第 42 回 春季市民大会テニス競技（シングルス）

日 時：2026 年 5 月 17 日（日）、24 日（日）、31 日（日）

会 場：運動公園テニスコート 8 面、中央公園テニスコート 6 面、高洲テニスコート 4 面

クラス	優勝	準優勝	3 位	4 位
男子 A	櫻田 陽 (エルシティ)	三船 瀬南 (マーベリック)	石川 絢介 (サンコーボ)	西島 大貴 (サンヒルズTF)
男子 B	竹内 勇人 (TEAM ZERO)	曽我 圭一朗 (日の出)	青柳 佑哉 (サンコーボ)	小林 勇祐 (サンコーボ)
男子初級者	玉井 宏一 (一般)	武内 輝 (一般)	宇田川 泰佑 (TEAM ZERO)	飯村 幸夫 (一般)
男子 45 歳	花垣 俊史 (Bayside)	駒形 賢一 (ワンワールド)	佐々木 啓行 (TEAM ZERO)	小林 壮太 (サンコーボ)
男子 55 歳	石山 真吾 (トウェンティワン)	島崎 真 (ポンカラ)	橋本 信芳 (一般)	原田 義彦 (MFスターダスト)
男子 65 歳	奈良 伸一 (NSTC)	宮崎 透 (MFスターダスト)	高濱 牧人 (INTC)	津田 純一 (ポンカラ)
男子 70 歳	内藤 勝利 (MF スターダスト)	畑 良明 (ワンワールド)		
男子 75 歳	眞壁 武 (AUT)	阿部 均 (NSTC)	長坂 充郎 (AUT)	
女子 A	仙福 楓 (サンヒルズ TF)	村上 夏海 (ワンワールド)	前田 千草 (BAY WAVE)	東海林 沙絵 (サンヒルズTF)
女子 B	伊藤 友梨 (一般)	平田 夏生 (一般)	淵上 陽子 (ワンワールド)	家泉 良子 (ワンワールド)
女子初級者	寺尾 真希 (青べか)	河野 渉 (ワンワールド)	新井 貴子 (TEAM ZERO)	黒川 美雪 (STEP)
女子 50 歳	高橋 純子 (一般)	川口 雪 (Bayside)	大野木 博美 (ワンワールド)	
女子 60 歳	湯本 智子 (ポンカラ)	高橋 義子 (日の出)	古美山 美奈子 (日の出)	

優勝コメント

★男子 A クラス優勝

..... 櫻田 陽 (エルシティ)

3週にわたり、素晴らしい大会を開催・運営してくださり、本当にありがとうございました。私は浦安に生まれ、5歳でテニスを始めましたがスタートは、エルシティのテニスコートでした。その後は父の転勤で北海道へ移り、テニスカリアの多くを北海道で積んできましたが、大学進学を機に再び浦安へ戻ってきました。そして、幼い頃からお世話になっていたエルシティの皆様と再びテニスができるようになり、こうして思い入れのあるエルシティに所属し、その名前を背負って優勝できたことを大変嬉しく、誇りに思います。また、暑い中会場まで応援に駆けつけてくださった皆様、そして日頃から練習にお付き合いいただいている皆様には、心より感謝申し上げます。来年からは社会人となるため、今後この大会に出場できるかどうかは分かりません。しかし、今回年代別の試合も観戦させていただき、テニスは何歳になっても続けられる本当に素晴らしい競技だと改めて感じました。また、私よりも2倍、3倍も年上の方々が真剣に、そして懸命に戦う姿を見て、大きな刺激を受けました。「自分もまだまだ負けていけない」と感じるとともに、これからは生涯にわたってテニスを続けていきたいと思いました。最後になりますが、浦安のテニスコミュニティが今後ますます盛り上がり、さらに発展していくことを心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

★男子 B クラス優勝

..... 竹内 勇人 (TEAM ZERO)

このたび、浦安市テニス大会シングルス男子Bで優勝することができ、大変嬉しく思います。日頃から支えてくれている家族をはじめ、テニスサークルの仲間と楽しく練習を重ねられる環境があったからこそ、この優勝につながったと感じています。また、大会を運営してくださった関係者の皆さまにも、心より感謝申し上げます。試合後は全身がつってしまい大変でしたが、優勝を励みに100歳までテニスライフ楽しみます！サークルでお会いしましょう！

★男子初級者クラス優勝

..... 玉井 宏一 (一般)

この度は初出場ながら、このような結果が出て嬉しく思います。上のカテゴリーでも頑張れるように、これからいっそう練習に励みたいと思います。ありがとうございました。

★男子 45 歳クラス優勝

..... 花垣 俊史 (Bayside)

今回、素晴らしい運営をしてくださった大会関係者の皆様、ありがとうございました。そして、素晴らしいプレーで戦ってくれた対戦相手の方々に感謝いたします。体調面に不安があり、最後までプレーできる自信はありませんでした。その中で、苦しい場面もありましたが、友人の応援、サポートもあり優勝することができました。この経験を活かして、また次の目標に向かって頑張りたいと思います。

★男子 55 歳クラス優勝

石山 真吾 (トウェンティワン)

はじめに、大会運営関係者の皆様、大会の準備、当日の運営等ありがとうございました。一昨年は、準優勝、昨年は3位と悔しい思いをしておりましたので、優勝できて嬉しく思っております。引き続き、練習を積み来年も頑張りたいと思います。

★男子 65 歳クラス優勝

奈良 伸一 (NSTC)

野球の大谷翔平選手の「今日は憧れるのは止めましょう」の言葉を胸に刻んで臨んだ永年のレジェンドとの対戦も含めて、今大会はたいへん思い出に残る大会となりました。又、今回はスタッフとしても関わらせて頂き、トーナメントを支える協会の皆様のご苦勞も改めて認識させて頂きました。新たなシステムも導入され、今後も更に発展する大会であることを祈ります。ありがとうございました。

★男子 70 歳クラス優勝

内藤 勝利 (MF スターダスト)

今年から70クラスにエントリー出来ることとなり、チャンスと思い挑んだ大会でした。その結果、優勝できたのはほんとうに嬉しく思います。来年も2連覇を目標に頑張りたいと思います。最後に今大会で対戦して頂いた皆様及びテニス協会の皆様に感謝いたします。

★男子 75 歳クラス優勝

眞壁 武 (AUT)

大会運営の皆様ありがとうございました。全ての試合、綱渡りで脚が動かず、返球に懸命でしたが、ミスしても、仕方がない、よしよしと自分に言い聞かせながらプレーしました。最終日32ゲームはきつかったです。来年度も参加したいと思います。

★女子 A クラス優勝

仙福 楓 (サンヒルズTF)

学生時代から続けてきたテニスで、このような結果を残すことができて大変嬉しいです。対戦相手の皆さまや大会関係者の皆さまに感謝するとともに、今後もテニスを楽しみながら挑戦を続けていきたいと思えます。

★女子 B クラス優勝

伊藤 友梨 (一般)

まずは、3日間にわたり大会を運営して下さった浦安市テニス協会の皆さま、ありがとうございました！おかげさまで、とても楽しい時間を過ごすことができました。優勝することができてとても嬉しいです。大人になってから初めてのシングルス戦でしたが、ダブルスとはまた違う緊張感があり、久しぶりのドキドキを楽しみながらプレーすることができました。また、対戦相手の方や応援に来て下さった方々とお話することができたのも、この大会ならではの素敵なお縁だと感じています。次はAクラスでも粘れるように、この1年頑張っていきたいと思います！

★女子初級者クラス優勝

寺尾 真希 (青べか)

暑い中、試合会場まで応援に駆けつけてくださった皆さま、温かい応援メッセージをお寄せくださった皆さま、大会運営にご尽力いただいた協会の皆さま、そしていつも支えてくれる家族に心より感謝申し上げます。浦安市に転居してから初めて挑んだシングルス大会でしたが、おかげさまで優勝することができ、大変嬉しく思っています。これからも生涯スポーツとしてテニスを楽しみながら、充実したテニスライフを送っていききたいと思います。ありがとうございました。

★女子 50 歳クラス優勝

高橋 純子 (一般)

3連覇がかかるプレッシャーの中、なんとか勝つことができ嬉しかったです。表彰式で他選手から「もう来年は出ないで～」と冗談も言われましたが、来年も万全の状態で参加できるよう、また練習頑張ります。役員の皆さま、いつも大会運営にご尽力いただきありがとうございます！

★女子 60 歳クラス優勝

湯本 智子 (ポンカラ)

暑い試合最終日、厳しい展開になり、とても苦しく、大変でした。どうすれば、体力温存出来るのかと、前々から考え、実行したつもりでしたが、まだまだ、考えが足りなかったようです。1 番の敵は自分、最後は体力ギリギリでした。来年の試合、もっとタフに戦えるようになれば！と、思っています。がっ！日本よ もうちょっと涼しくなってくれ！と、願う今日この頃です。今回は神様が味方してくれたようです。あっ！仏様かな？ 今大会において、オンラインを活用しスムーズな運営されたテニス協会役員の皆さま、ありがとうございます。

第 42 回 春季市民大会 キービジュアル (木島 考 様 作成)



夏を先どる皐月の空の下、新たな運営方式で挑んだ今大会。

紙がスマホに変わっても、そこに刻まれる熱戦と、選手達の真っすぐな想いは変わらなかった。

悔しさも喜びも、3 日間の全てが、それぞれの明日の礎石になるように。

第36回 ワンデー大会

日 時 : 2026年6月21日(日) 8時45分～16時

会 場 : 運動公園テニスコート 8面

試合形式 : 8チーム(10人/チーム)による男子/女子/ミックスダブルス戦

大会前日の天気予報は降雨確率 70%と高い降雨予報で大会開催の延期の可能性が高い状況でしたが、当日は朝 7 時頃から雨が上がり始め試合開始予定時間の午前 9 時には雨が上がり、ほぼ予定通りに試合を開催できました。前回に引き続き定員 80 名近くの方の応募を頂きましたが、降雨が大会当日の朝まで続く状況にも拘わらず、応募されたほぼ全員の方が集まって頂きました。

今年の賞品は”生活応援賞品”をコンセプトにお米、カレー、野菜、味噌、そうめんなどを用意しましたが、生活に密着した賞品ということでとても好評でした。

主催者側の至らない点も多かったとは思いますが、参加者、大会関係者のご協力により、大きな混乱もなく無事に大会を終えることが出来たことを改めて感謝致したいと思います。そして、今大会も賞品として自家製野菜を提供頂いた(元)浦安市テニス協会監事の上平様にも感謝したいと思います。

主担当 山隈 直人(企画部)

ワンデー大会 優勝:「サルさん」チーム



シバクマール (マーベリック)
御代川 (浦安グリーン)
丸岡 (トウェンティワン)
田中 (翼)
栗城 (STEP)
渕上 (ワンワールド)
遠峰 (STEP)
興津 (STEP)
仲井 (東野)
丸山 (マスターズ)

(順不同、敬称略)

第3回 役員親睦テニス大会

日 時 : 2026年6月13日(土) 9時~12時30分

会 場 : 高洲テニスコート 4面

試合形式 : 当日のくじ引きで編成した4チームによる対抗戦(1試合15分制)

参 加 者 : 34名(現協会役員、協会役員経験者)

当日は、晴天のもと、勝敗を競いながらも、終始笑顔と声援があふれる和やかな雰囲気の大大会となりました。好プレーには大きな拍手が送られ、ナイスショットには敵味方を問わず歓声上がるなど、親睦大会ならではの温かい交流が見られました。普段は大会運営や協会活動を支える役員が、プレーヤーとして一緒に汗を流し、テニスを通じて交流を深める貴重な機会となりました。

ご参加、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後もこのような交流を通じて、協会活動のさらなる充実と発展につなげてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

世話役 岡田 陽子(会計部)



Special Thanks

★各大会にご出場くださった選手の皆様

★浦安市テニス協会加盟クラブ員の皆様

★木島 考 様

★読者の皆様

★各大会実行委員

文月、浦安オープンテニス選手権大会 開戦。浦安の夏が幕を開けました。

時を同じくして、秋季市民大会(ダブルス)、浦安レディース大会のエントリー受付も開始。

まだ遠い秋の勝利に種を蒔き、また次号でお会いしましょう!たくさんのエントリーをお待ちしています。